

シロザ (白ざ)

名前の意味：アカザに対して、葉の粉こなが白いから。ザの意味はわからない

分類：双子葉類、アカザ科、アカザ属

(アカザ科の栽培植物さいばいしょくぶつ：ホウレンソウ)

好きな場所：日当たりのよい空き地、手入れの悪い畑

分布：北海道、本州、四国、九州

原産地：昔から日本に生えていた (自生じせい)

特徴：白っぽい葉、緑色の小さなあつまった花、黒くてつやのある種

種子の運ばれかた：そのまま落ちる

花弁の数：離弁りべん、5枚

花の時期：8 - 10月

食べ方：若葉わかばは煮ると食べられる

見分け方：アカザは若葉わかばの粉こなが赤く、野菜として畑で栽培さいばいされることがある。

見つけやすさ ★★

見分けやすさ ★★

総合難易度そうごうなんいど ★★

(★が多いほど量が少なく、見分けにくく、難易度が高い)